

高岡市

チャレンジ 10 通信

- ・ 木津小学校
- ・ 古府小学校
- ・ 西条小学校
- ・ 下関小学校
- ・ 定塚小学校
- ・ 戸出東部小学校
- ・ 中田小学校
- ・ 能町小学校
- ・ 東五位小学校
- ・ 伏木小学校
- ・ 牧野小学校
- ・ 万葉小学校

学校名	高岡市立木津小学校		
担当教諭	井下田 江里子 先生 亀ヶ谷 和可 先生 黒田 陽子 先生	担当推進員	折田 一実 さん 吉村 右子 さん
取組み期間	平成28年6月27日(月)～7月24日(日)	参加児童数	46人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月18日(土) 14:00～14:45
 ○使用教材 パワーポイント・JCCCAの写真・関係資料・
 タオル・マイバック・LED球等

○説明内容など

- 1、地球温暖化とは
- 2、地球温暖化が進むとどうなるか(世界)
- 3、地球温暖化が進むとどうなるか(富山県)
- 4、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素はどこから
- 5、地球温暖化を防ぐ暮らしの省エネ
- 6、暮らしの省エネ～家電の上手な使い方
- 7、チャレンジ10の概要説明

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 9月28日(水) 10:45～11:30
 ○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- 1、チャレンジ10のふりかえり
- 2、新エネルギーについて(風力・太陽光発電)
- 3、富山県&高岡市の自然環境(立山・二上山)
- 4、ゴミの分別について
- 5、LED・蛍光灯とでんきゅうについて
- 6、上記実験(体験)
- 7、チャレンジ10の継続について

【環境チャレンジ教室の様子】



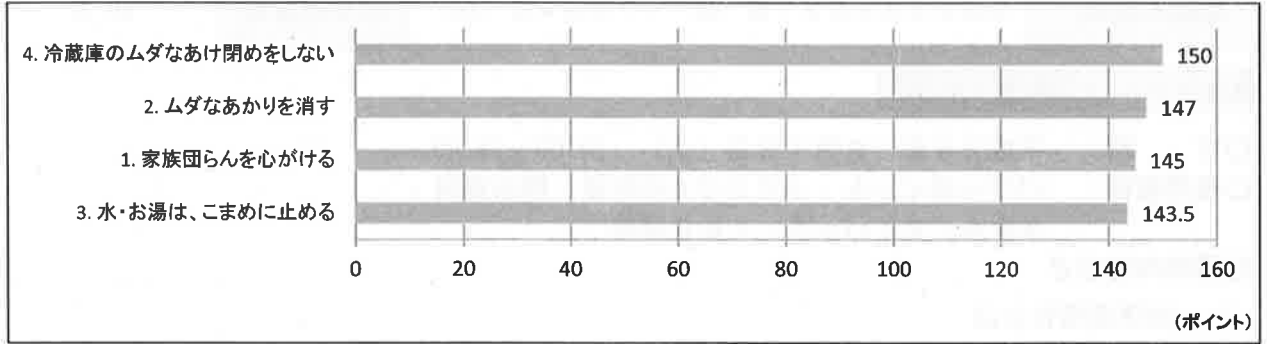
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

チャレンジ10を継続してほしい。

木津 小学校のみなさんへ

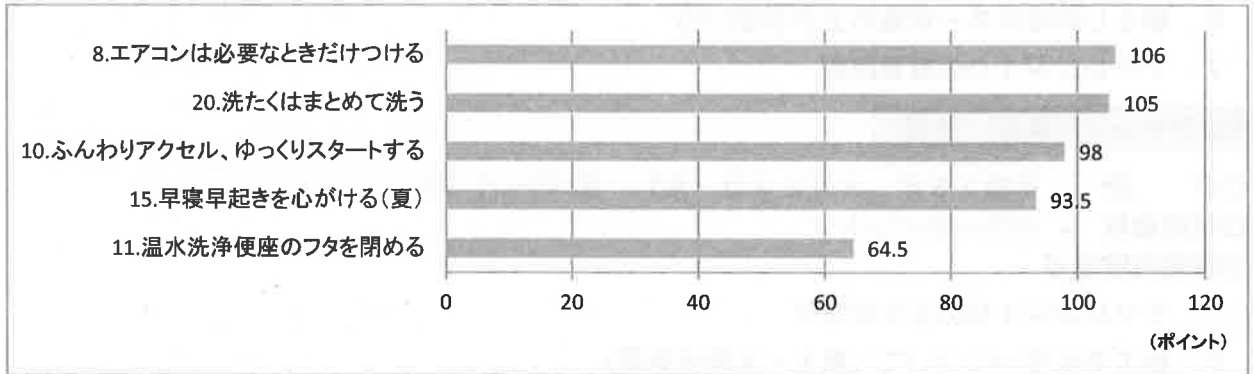
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,686 kg

とりくみの効果（目安）



■サッカーボールで例えると・・・

約 168,589 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■杉の木で例えると・・・

約 120 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■節約できた金額は・・・

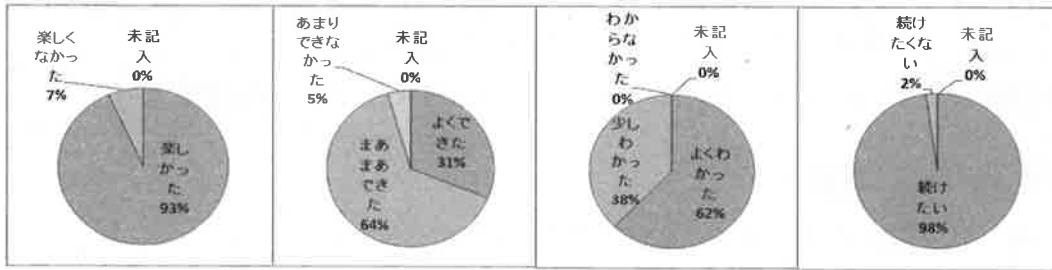
約 100,678 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 家族が声をかけてくれた。 目につくところに目標を張ってみんなで気をつけるようにした。 家族団らんができた。 寝る前、家を出る時に電気を確認した。 	<ul style="list-style-type: none"> ティッシュを使うのを少なくする 食べ物を残さず食べる 打ち水を玄関にする 買い物の時は歩きか自転車

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

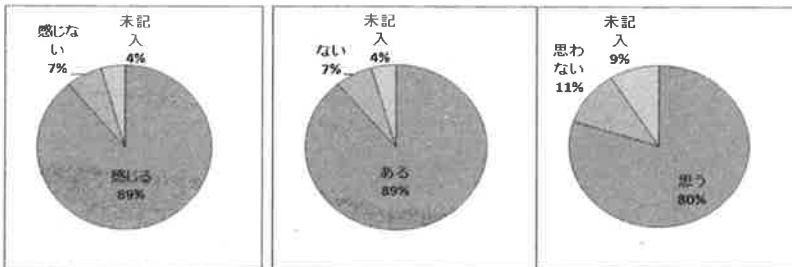


感想やがんばりたいこと

- これからも節水、節電をしたいと思います。
- 地球温暖化は他にどんな影響を地球に及ぼすのか知りたい。
- 声をかけあって楽しかった。これからもがんばりたい。
- ゲームの時間をもっと減らす。
- 地球温暖化から未来の地球を守りたいです。
- 簡単に楽しく取り組めたので続けていきたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 家族全員で環境について考えるいい時間になりました。
- 担当外でも気づいた人がやろうと声をかけた。
- 冷蔵庫ドアでブザーが鳴るととにかく一度ドアを閉めることにした。家族で習慣になった。
- 姉の時も取組みをしたけれど、忘れていたことも多く、再確認できてよかったです。
- なるべくエアコンを使わないようにした。設定温度、扇風機、すだれも使った。
- 親から子供に声をかけて習慣になるまで言い続けた。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立古府小学校		
担当教諭	東島 大介 先生 堀 健太 先生 森田 望 先生	担当推進員	松崎 敬示 さん 高桑 茂和 さん
取組み期間	平成28年8月1日(月)～8月28日(日)	参加児童数	36人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月19日(日) 13:25～14:10

○使用教材 手作り地球儀
手書き資料
パネル

○説明内容など

- 1、自己紹介
- 2、地球温暖化とは『昔と今』
- 3、なぜ温暖化が進むのか
- 4、このまま温暖化が進むと
- 5、ストップ温暖化(ゴミの分別・3Rの実施・へちまのカーテン)
- 6、エコ住宅(ソーラーパネル・エコ診断)
- 7、チャレンジ10の取組み説明・任命式

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 11月16日(水) 13:55～14:40

○使用教材 新聞の切り抜き

○説明内容など

- 1、前期の復習
- 2、質疑応答
- 3、取組みノート成果発表
- 4、再生可能エネルギーの話
- 5、家族へのメッセージ
- 6、エコグッズでの発電と化石燃料での発電の違い
- 7、まとめと継続の期待

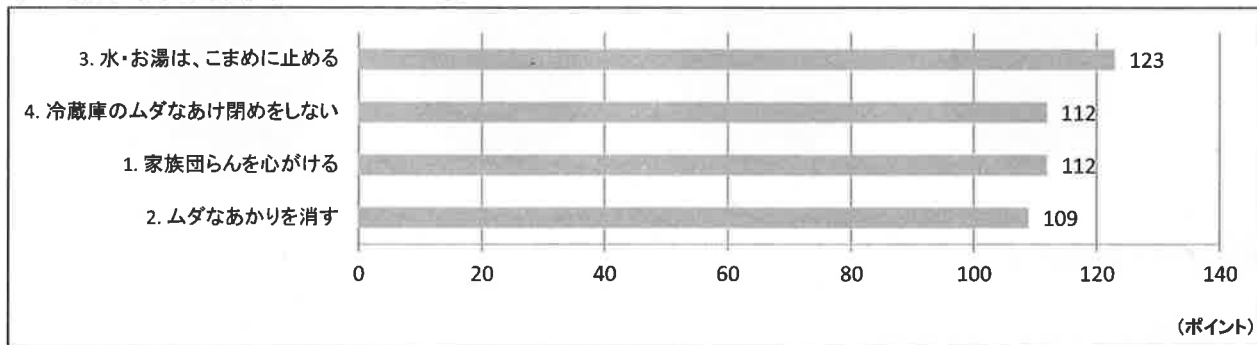
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

節水や節電は一人では小さな成果しか得られないが、4年生36名が取り組めば大きな成果となる。継続すればより大きくなる。家族と協力して地球環境を良くしてください。

古府 小学校のみなさんへ

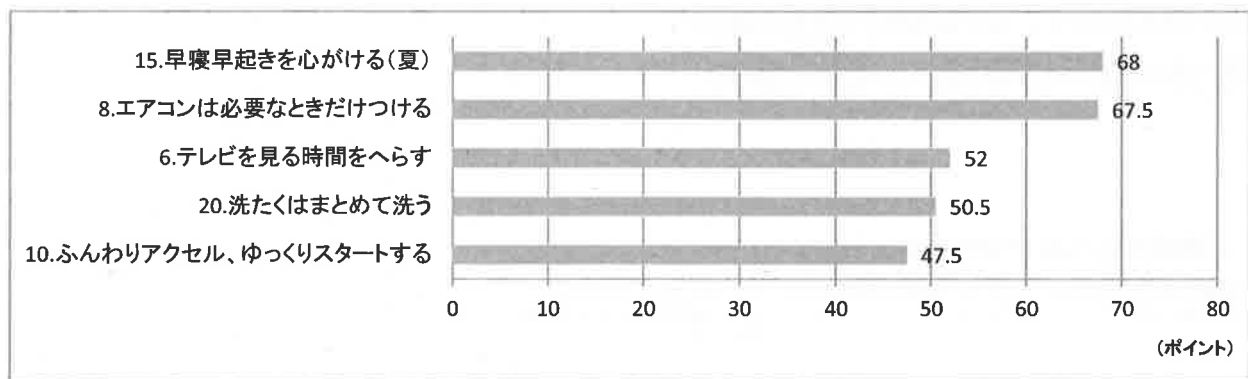
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,178 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 117,801 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 84 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

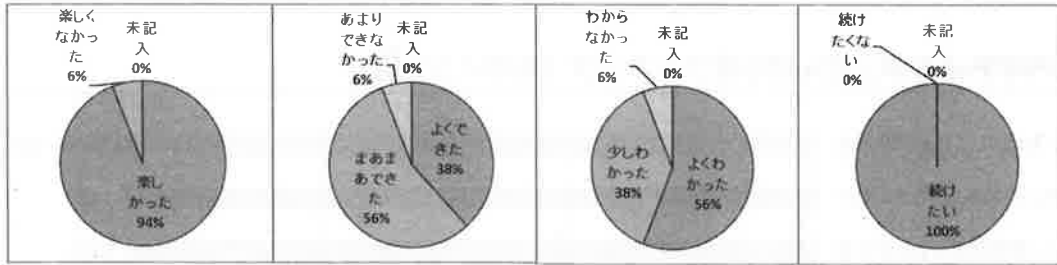
約 69,573 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> みんなでムダな電気を消した。 節水に取り組んだ。血洗いの水の出しっぱなしをやめる。 あまりテレビを見ないようにした。食事中はテレビを消す。 お互いに声をかけた。 	<ul style="list-style-type: none"> 扇風機をつけっぱなしにしない 窓を開けてなるべくエアコンを使わない
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③4週間、地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

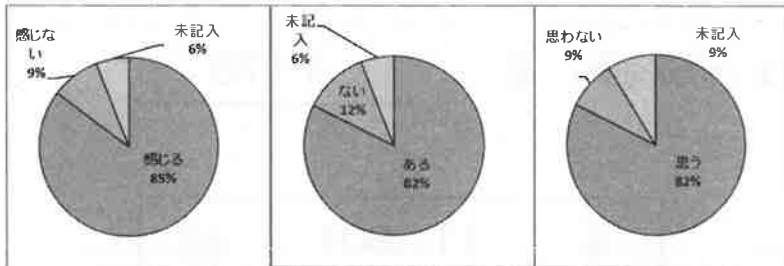


○感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化のことをもっと知りたい。
- 地球温暖化を止める取り組みが大切だということが分かった。
- これからもエコに取り組みたいです。
- ゲームやテレビの時間を減らす。
- 節水に取り組みたい。顔を洗う時に水を止めるなど。
- 家族で取り組むので注意しあえていいなと思った。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- 各自が意識できるようになって良かった。
- 小さなことでも実践して真剣に取り組んでもらいたいです。
- エアコンの使用を控えて扇風機を使った。外で遊んだりした。
- 子供と一緒に考える良い機会になりました。
- 家族で協力してできるように工夫した。
- 電気はこまめに消さないといけなと思うようになった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立西条小学校		
担当教諭	扇澤 先生	担当推進員	中島 晴美 さん 吉田 健一 さん
取組み期間	平成28年6月20日(月)～7月17日(日)	参加児童数	66人

環境チャレンジ教室 (前編)

○日 時 平成28年 6月16日(水) 13:55～14:40

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・自己紹介
- ・温暖化の仕組みを説明
- ・富山の変化について
- ・今と昔の違い
- ・グリーンカーテンについて
- ・打ち水の効用
- ・チャレンジ10の説明
- ・質疑応答

環境チャレンジ教室 (後編)

○日 時 平成28年 9月23日(金) 13:55～14:40

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・覚えてる?地球温暖化(復習)
- ・チャレンジ10の結果
- ・クイズ
- ・2100年の天気予報
- ・質問タイム

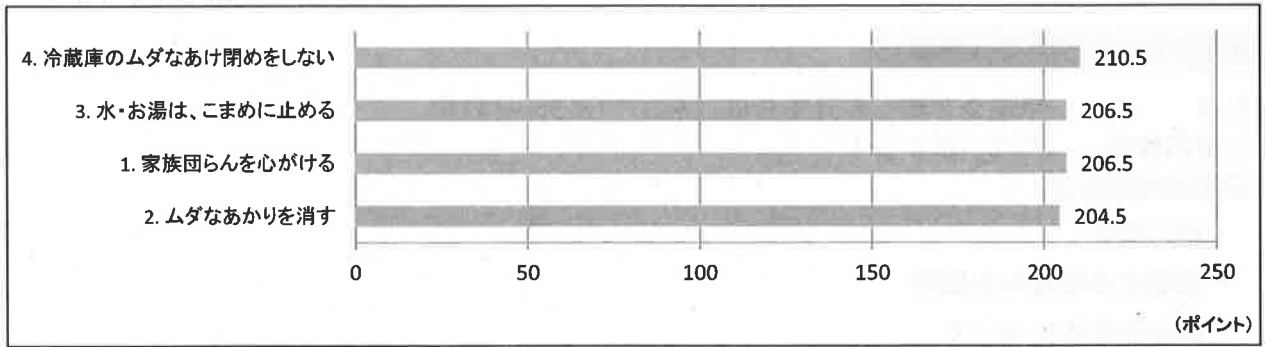
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

自分でできる事を、続けて下さい。ひとりでも多くの友達に伝え、楽しく取り組んでください。

西条 小学校のみなさんへ

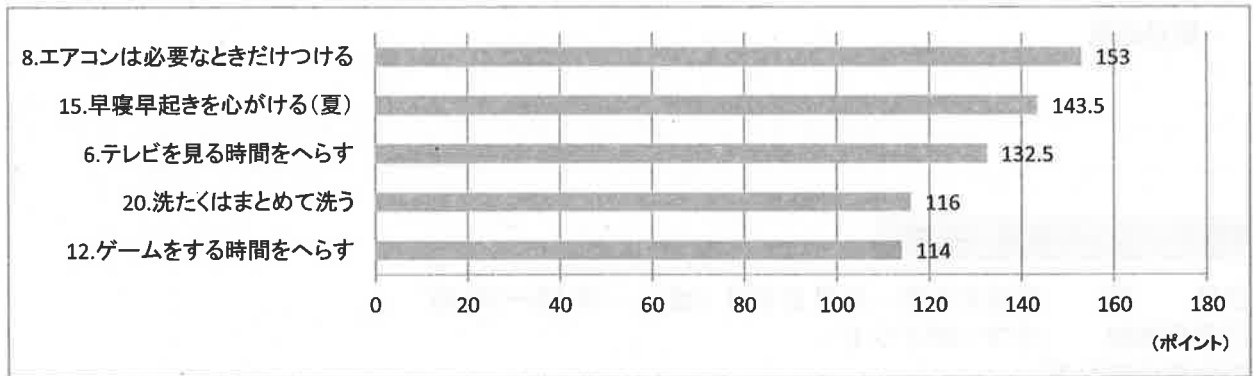
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,289 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 228,910 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 164 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さ20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

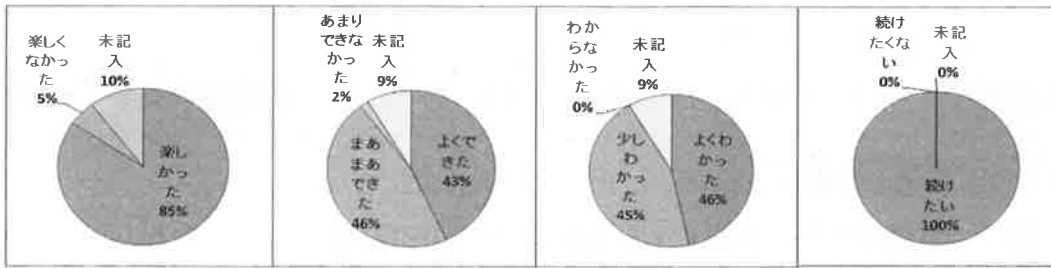
約 132,318 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 自分で電気を消すようにした。 家族で声をかけあった。 家族団らんをする。 テレビやゲームをする時間を減らした。 	<ul style="list-style-type: none"> グリーンカーテンを育てる ごみを分別する なるべく窓を開ける
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題がわかりましたか？
 ④地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

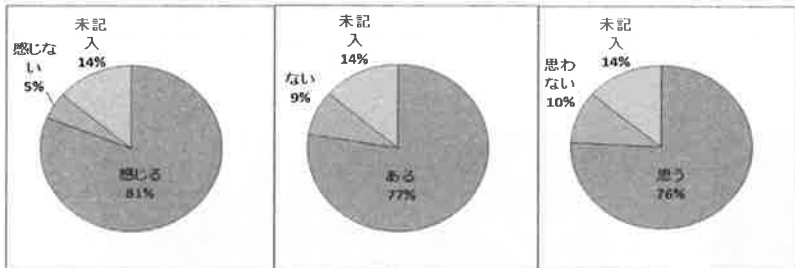


○感想やがんばりたいこと

- ・ゲームやテレビを見る時間を減らしたい。
- ・電気のムダ遣いをしない。
- ・これからも取組みを続けて地球温暖化を止めたい。
- ・家族みんなががんばったので楽しかった。
- ・地球温暖化のことをもっと知りたい。
- ・おばあちゃんの畑を手伝ってよい環境を広げたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- ・こまめに電気を消すようになった。
- ・ふんわりアクセルを意識して燃費が上がり、安全運転にもなった。
- ・子供からの声かけで再度意識が強められた。
- ・省資源、省エネになり家計が節約できた。
- ・家族で環境について考えるよいきっかけになった。
- ・エコを心がけるようになった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立下関小学校		
担当教諭	島田 由美子 先生 沙魚川 香名子 先生 小松 知俊 先生	担当推進員	亀谷 美智子 さん
取組み期間	平成28年7月4日(月)～7月31日(日)	参加児童数	82人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月19日(日) 11:30～12:15

○使用教材 手作りパネル・手回し発電機

○説明内容など

- ①ポイント説明
- ②温暖化の説明
- ③私たちができる事
- ④チャレンジ10の説明
- ⑤手回し発電の体験

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 9月16日(金) 14:50～15:35

○使用教材 自作資料

○説明内容など

- ①チャレンジ10の結果
- ②児童の発表(取組みの工夫)
- ③取組みクイズ

【環境チャレンジ教室の様子】



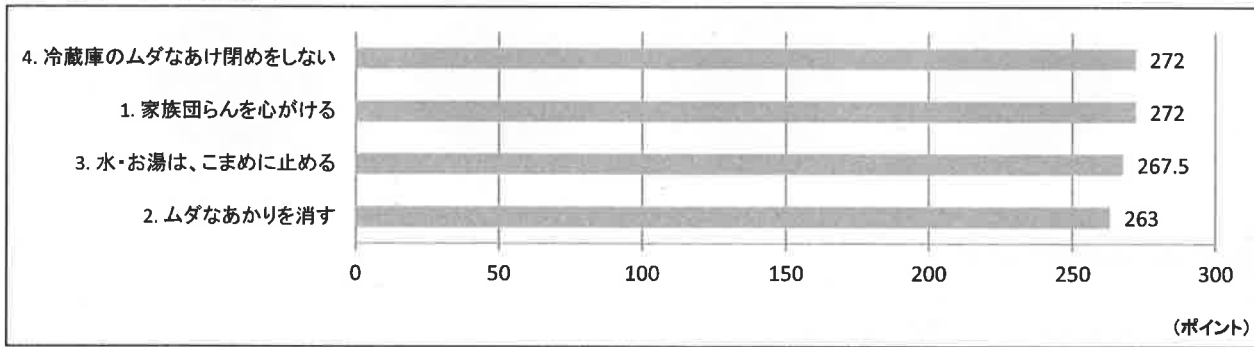
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

親子で取組みを続けるという気持ちを大切に、今後も実行してください。

下関 小学校のみなさんへ

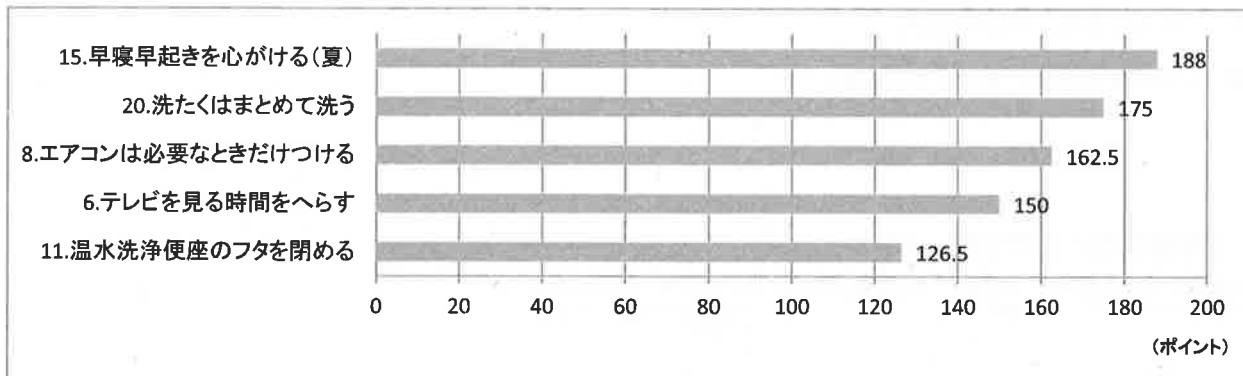
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,901 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 290,106 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 207 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 170,734 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

- ・ 冷蔵庫をあける時間を5秒に決めてあける時間を少なくした。
- ・ なるべく電気の消し忘れをなくす。
- ・ ゲーム時間を減らすため紙に何分したかを書いて壁にはった。
- ・ お互いに声を掛けた。

など

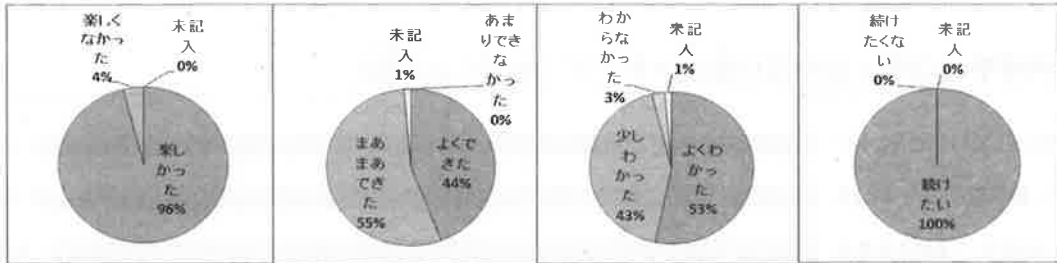
○独自のとりくみ

- ・ 緑のカーテンを育て太陽の光を防ぐ
- ・ ごみを分別する
- ・ 外で遊ぶ、運動をする
- ・ 残さず食べる

など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

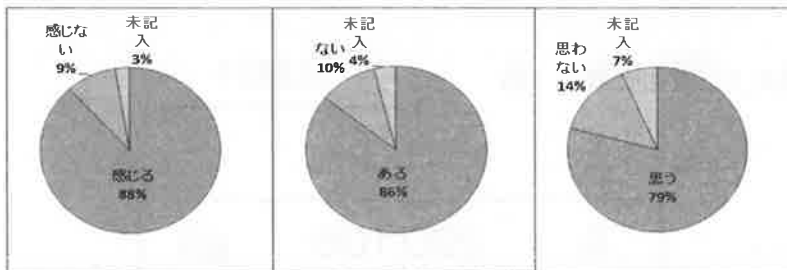


感想やがんばりたいこと

- これからも環境にやさしい行動に取り組みたい。
- 使わない電気をこまめに消す。
- 地球温暖化をできるだけなくしたい。
- 節水につとめます。
- もっと早く起きる。早寝早起き。
- 他にどんな取り組みがあるか知りたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 地球温暖化について考える機会になったので、これからも取り組んで習慣化していきたい。
- 「環境大臣」と呼ぶと節電やムダを家族皆が心がけてくれて、無理やりでないのがよかった。
- お互いに声をかけあって環境にやさしい生活が出来たと思う。
- 家族で節水や節電に励んだ。
- 家に太陽光パネルがついていて消費電力を子供がよくチェックするようになった。
- 早く消灯することで早寝早起きができるようになり規則正しい生活になった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立定塚小学校		
担当教諭	金森 豊 先生	担当推進員	久々江 とみ子 さん
取組み期間	平成28年7月25日(月)～8月21日(日)	参加児童数	80人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月28日(火) 11:30～12:15

○使用教材 手作りクイズ
実体験
3Rチラシ
食べ残しチラシ

○説明内容など

- ・温暖化の説明を配布パンフで説明
- ・地球が熱くなっているのをタオルを使って体感
- ・クイズを通して3R
- ・食品ロスについて説明
- ・チャレンジ10の説明

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 9月9日(金) 9:30～10:15

○使用教材
○説明内容など

- ・前期の復習
- ・取組みの感想や問題点
- ・これからも継続
- ・エコキャップ

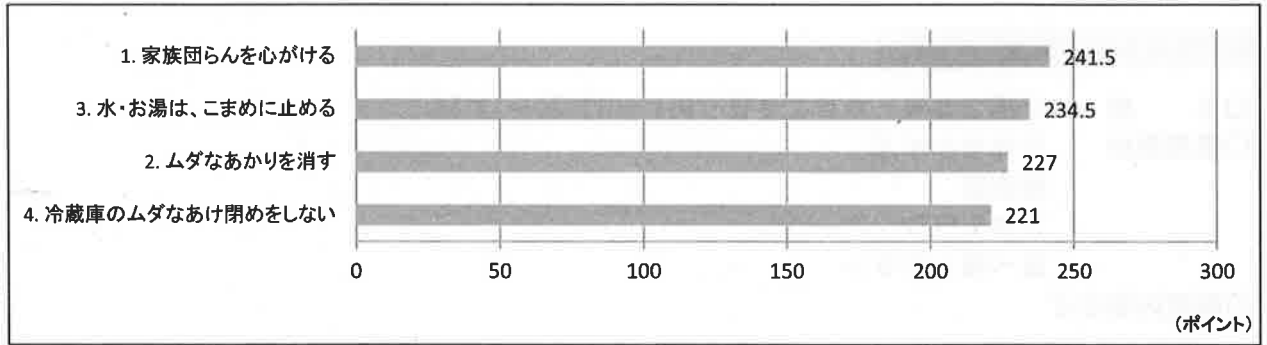
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

取組み発表の笑顔(達成感)が嬉しく思いました。これからも続けていきましょう。

定塚 小学校のみなさんへ

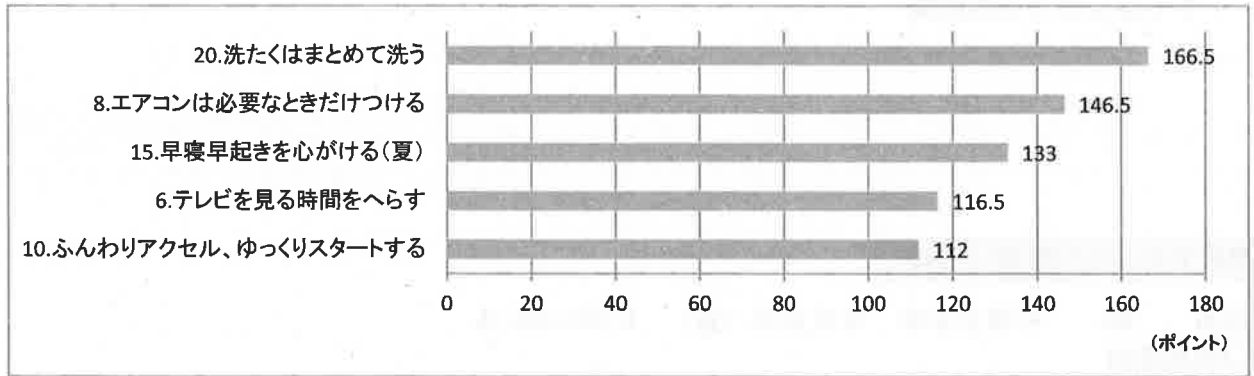
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,481 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 248,116 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 177 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

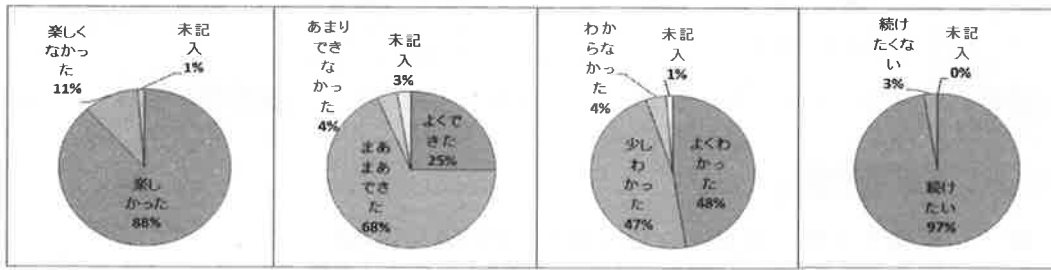
約 145,922 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 家族と話をした。家族団らんができた。 声をかけあいみんなで協力した。 お母さんにムダなものを貰わないように注意した。 ムダな明かりを消してゲームやテレビなどを止める。 	<ul style="list-style-type: none"> 食器の汚れを落としてから洗う 食べ残しをしない ガスのムダづかいをしない 携帯の充電は終わったらやめる など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は ②選んだとりくみは、4週間 ④地球温暖化は、どのような ⑤これからも地球温暖化を止
たの 楽しかったですか？ よくできましたか？ 問題わかりましたか？ めるとりくみを続けていきま
すか？

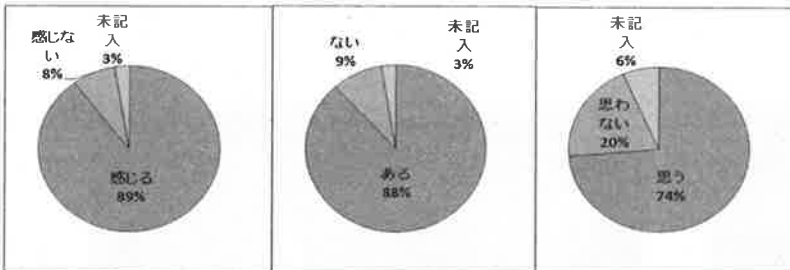


感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化がひどくならないように取組みを続けたい。
- 地球温暖化に今後どんな影響があるか知りたい。
- テレビやゲームをする時間を減らす。
- ごみをなるべく出さないよう、リサイクルをもっとやっていきたい。
- 家族団らん（トランプ）が楽しかった。
- 今度は自分が考えた取組みや別の取組みを試してみたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？ ②習慣化した取組みがありますか？ ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- みんなで声をかけあうことが大事で、一人ひとりが心がけることができた。
- 環境について学び地球を守るために考えた節電などに取り組めた。
- 普段から気を付けている事が多く、日々の生活の延長で取り組んだ。
- なるべく車を使わないようにしたらガソリン代と体重が少し減り、電気代も前年同じ月と比べて下がった。
- 家族でエコについて考えることができた。継続したい。
- 声を掛けられて気づいたムダがありました。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立戸出東部小学校		
担当教諭	井端 博之 先生 中田 はるか 先生 高田 睦美 先生	担当推進員	堀川 均 さん 高桑 美紀代 さん
取組み期間	平成28年7月25日(月)～8月21日(日)	参加児童数	47人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月19日(日) 13:55～14:40

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

自己紹介

地球温暖化とは

地球温暖化の影響

地球温暖化の今後

富山県の50年前と現在の比較

環境大臣任命式

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 11月25日(金) 8:45～9:30

○使用教材 取組みノート

○説明内容など

取組み結果の内容について

エアコンの使用頻度を下げるために

冬の暖かさに貢献

【環境チャレンジ教室の様子】



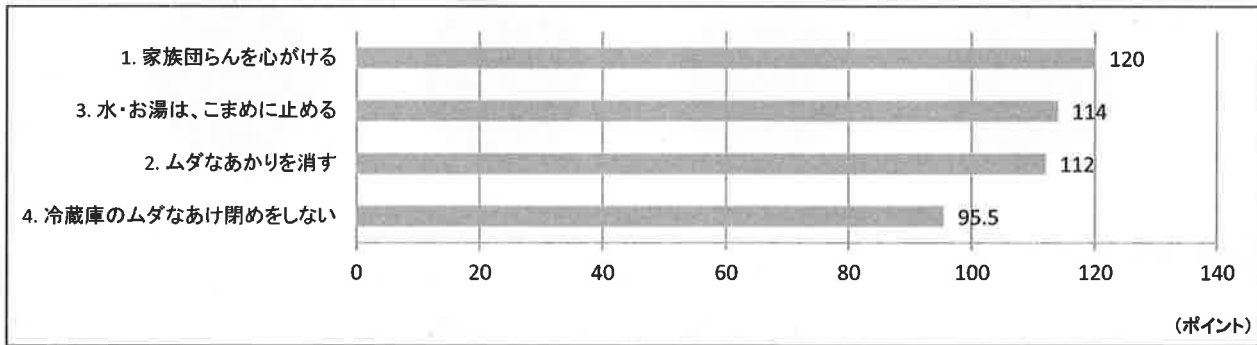
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

普段の生活の中で、環境への取組みが普通にできると凄いな。楽しく継続してください。おじさんもがんばります。

戸出東部 小学校のみなさんへ

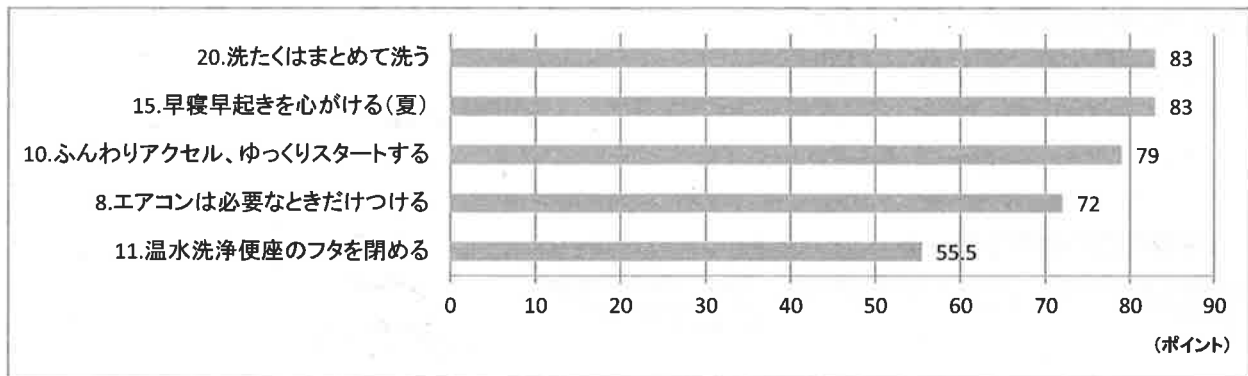
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果^{けっか}をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度^どランキング（※ポイント^{せい}制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算^{けいさん}

「えらんでチャレンジ」がんばり度^どベスト5（ポイント^{せい}制）



2. みんなでへらした地球^{ちきゅう}をあたためるガス（二酸化炭素^{にさんか たんそ}） 約 1,261 kg

とりくみの効果^{こうか}（目安^{めやす}）



■ サッカーボール^たで例えると・・・

約 126,142 個^こ

※サッカーボール1個^こ（体積^{たいせき}）は、二酸化炭素^{にさんかたんそ}約10g^{そうどう}に相当。



■ 杉^{すぎ}の木^きで例えると・・・

約 90 本^{ほん}

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間^{ねんかん}で平均^{へいきん}して約14kgの二酸化炭素^{にさんかたんそ}を吸収^{きゅうじゅう}するとされています。（参考^{さんこう}：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約^{せつやく}できた金額^{きんがく}は・・・

約 75,446 円

3. 工夫^{くふう}したこと、独自^{どくじ}のとりくみ

○工夫^{くふう}したこと

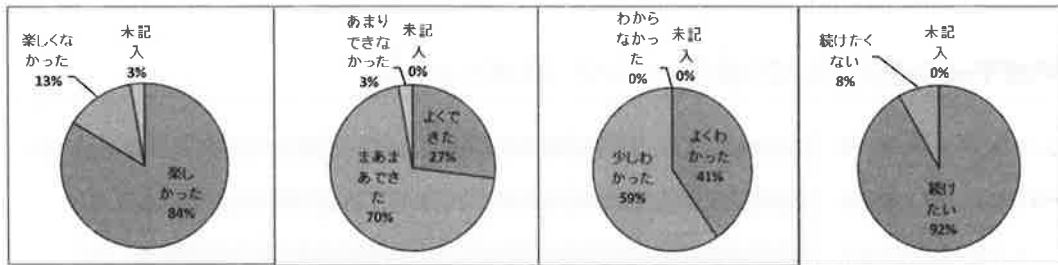
- ・ムダな電気^{でんき}を使^{つか}わない。深夜^{しんや}電力^{でんりょく}を使う。
- ・窓^{まど}を開^あけたりして、エアコン^けを消^けすようにした。
- ・車^{くるま}で出^でかけていたがなるべく自転車^{じてんしゃ}が徒歩^{とほ}にした。楽し^{たの}しかった。
- ・ご飯^{はん}を残^{のこ}さないよう自分^{じぶん}でお皿^{しら}によそうようにした。 など

○独自^{どくじ}のとりくみ

- ・深夜^{しんや}電力^{でんりょく}を使う
- ・ごみ^{ごみ}を減^へらす
- ・近^{ちか}い所^{ところ}へ歩^{ある}いて行^いく
- ・マイバグ^{マイバグ}を持^も持^も参^まする など

4. ふりかえり

- ①やま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③4週間、地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

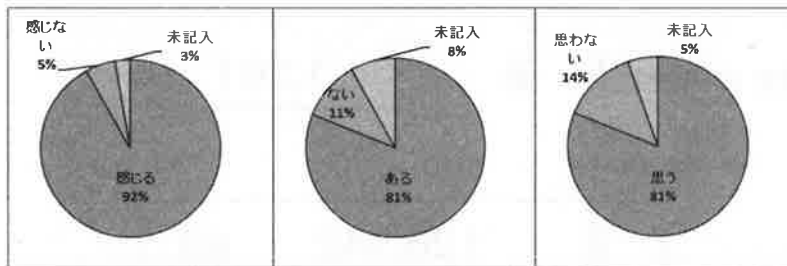


○感想やがんばりたいこと

- 一人一人がリーダーになることで、しっかり守らないといけないという気持ちがあった。
- 環境を守るためにエコな生活をしたい。
- 地球温暖化は他にどんな問題を起こしているのかを知りたい。
- テレビを見るのを控えたい。
- 家族全員が取り組みをがんばってくれた。
- マイカーの使用を控えるのはとても難しかった。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- 家族で話し合う時間が増えてよかった。
- お互いに意識して声をかけあった。
- 節電節水のカードを作って貼った。
- 以前は親が注意をしていたが、取り組みを自主的に行っていてよかった。
- 普段していることではあったが、環境について改めて考える機会ができた。
- ごみを減らし、生ごみは肥料にして畑に返すなど、子供と取り組んだので有意義でした。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立中田小学校		
担当教諭	森井里香 先生	担当推進員	宮川 真緒子 さん 渡辺 光一郎 さん
取組み期間	平成28年6月27日(月)～7月22日(金)	参加児童数	47人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月18日(土) 10:40～11:25

○使用教材

○説明内容など

- 1、動画鑑賞(南極の氷の減少、海のかさ 5分)
- 2、温室効果ガスの働き・温室効果ガスが増えたのはなぜ?
- 3、富山県の変化(冬の遊び・異常気象・動物たち)
- 4、クイズ(温暖化を食い止めるために)・やってみよう環境チャレンジ10
- 5、我が家の環境大臣任命式
- 6、おまけ、植物ってすごい!
- 7、皆さんにお願い

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 9月5日(月) 10:40～11:25

○使用教材 IPCC 動画(南極の氷・・・)

○説明内容など

- 1、温暖化のおさらい
- 2、COP21 パリ協定のポイント
- 3、チャレンジ10の取組み内容確認
- 4、地球ってどんなところ?
- 5、今後どうする
- 6、質問タイム
- 7、IPCC 動画(南極の氷・・・)

【環境チャレンジ教室の様子】



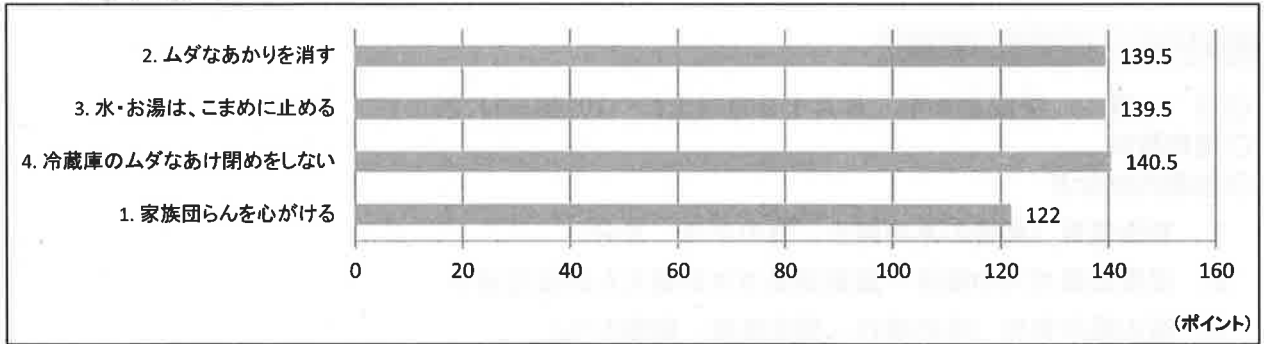
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

地球に生きるみんなができる事から始めよう。ホタルもきたいしているぞ!

中田 小学校のみなさんへ

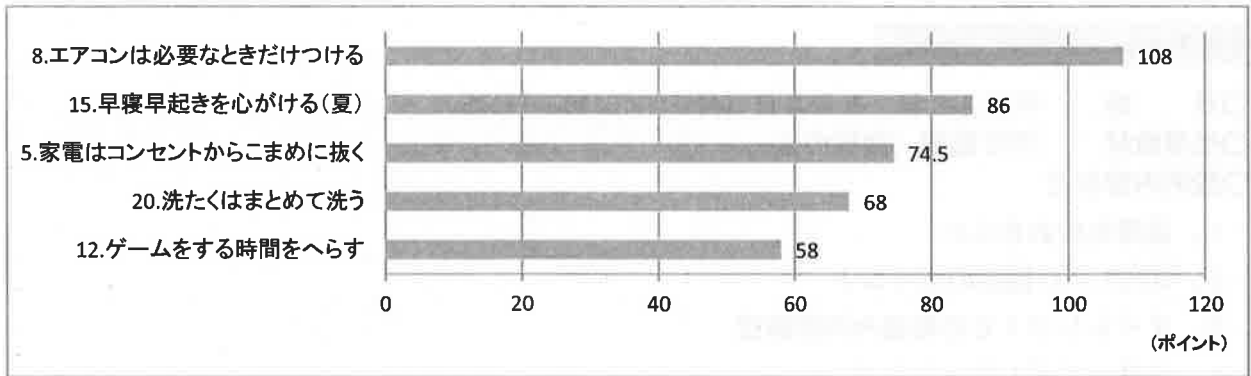
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かむらびチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,392 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 139,167 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 99 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

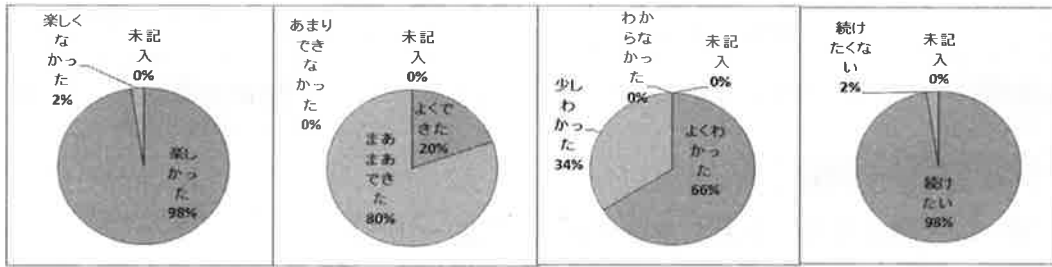
約 80,794 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> ひとつの部屋に集まり、家族だんらんを心かけた。 暑い日はなるべく戸を開けて扇風機を使うようにした。 できるだけ外で遊んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> うちわで暑さをしのぐ 植物を育てる ゲームをしないで読書をする
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

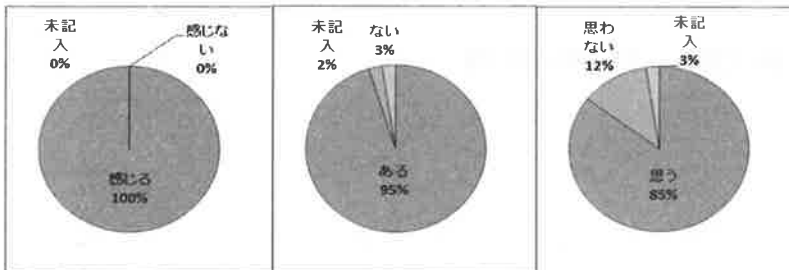


感想やがんばりたいこと

- これからも環境チャレンジを続けたいと思いました。
- 地球温暖化以外の環境問題をもっと知りたい。
- これからも家族団らんを心がけたりして、地球が安全で安心して過ごせるようにしたいです。
- 自分にできることからやっていくんだと思いました。
- 10の取組みだけでなくそれ以上に取り組みたい
- マイカーの使用をひかえて電車に乗ってよかった。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- お互いに声をかけあって意識しあって過ごせたとおもいます。これからも続けていきたいとおもいます。
- 家族団らんが増えた。一つの部屋で過ごすよう心掛ける。
- 家族が多く年齢差生活の違いがあり取組みは難しいかなとおもった。工夫は個々していたと思う。
- 家族でどうしたら良いかよく話すようになりました。そして忘れていたら声をかけあうようになりました。
- 親に言われなくても自分で気づけるようになったことが、とても良いことだとおもいます。
- レジ袋を買わないように、車にいつも入れるようになった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立能町小学校		
担当教諭	有澤 結子 先生 小坪 達也 先生 松井 健悟 先生	担当推進員	明地 兼二 さん 高桑 美紀代 さん
取組み期間	平成28年7月4日(月)～7月31日(日)	参加児童数	95人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月25日(土) 9:30～10:15

○使用教材 パワーポイント

微風風力発電機

風力発電機

○説明内容など

- ・自己紹介
- ・2100年の天気予報
- ・地球温暖化について
- ・世界と富山で起こっていること
- ・食い止めるには
- ・自然から作る電気
- ・地元企業の『環境ラベル』
- ・風ので電気を起こす(体験)
- ・環境大臣任命式

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 9月29日(木) 14:40～15:25

○使用教材 パワーポイント

内容など

- ・自己紹介
- ・おさらい 地球温暖化
- ・チャレンジ10のふりかえり
- ・ペットボトルについて
- ・親雪運動について

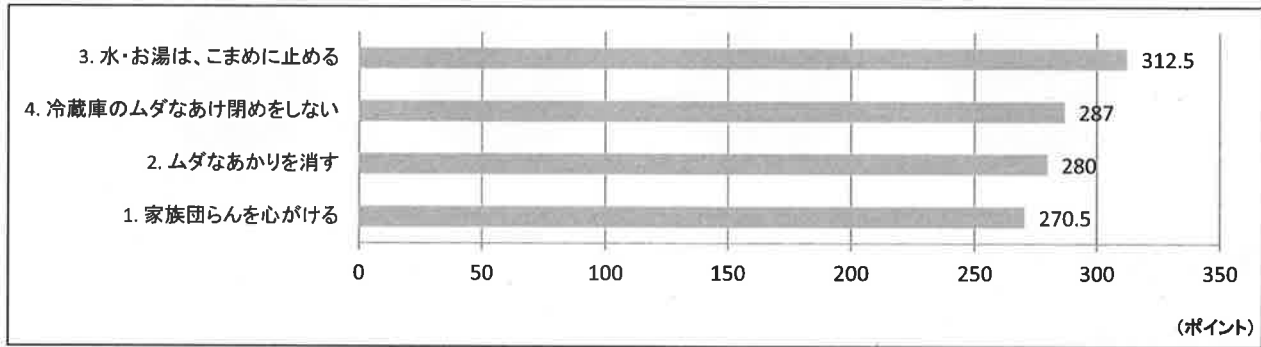
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

1人1人の小さな取組みでも、みんなの力を合わせると、大きな力を発揮できますよ。

能町 小学校のみなさんへ

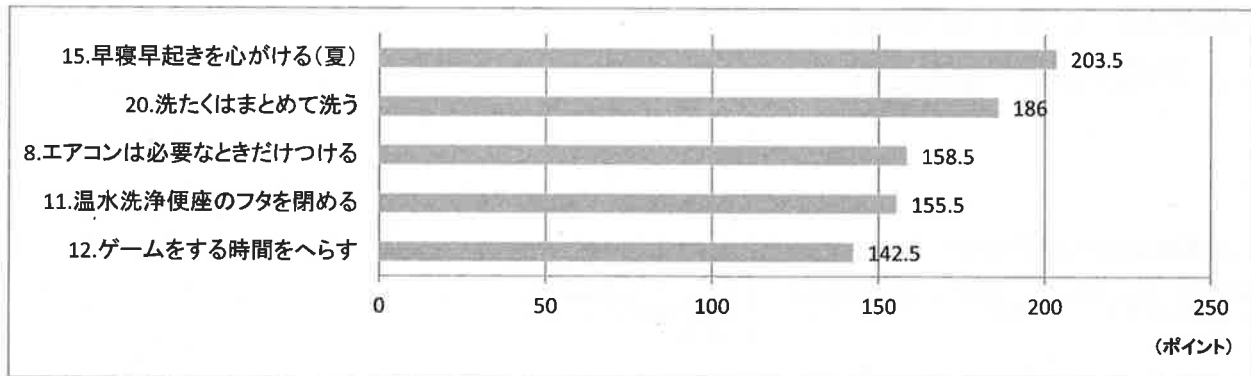
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かむらぞチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 3,037 kg

とりくみの効果（目安）



■サッカーボールで例えると・・・

約 303,659 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■杉の木で例えると・・・

約 217 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■節約できた金額は・・・

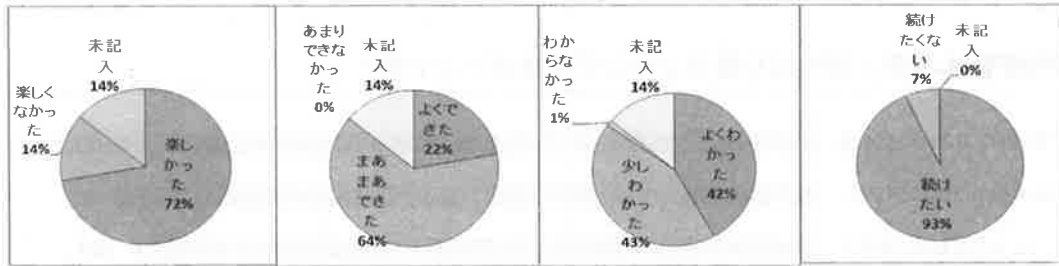
約 182,137 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 一つの部屋に集まってテレビを消して、家族と話すようにした。 手を洗っている間は水を止めるなど、節水に取り組んだ。 ムダな電気を使わないように気を付けた。 家族で声をかけあった。 	<ul style="list-style-type: none"> グリーンカーテンをつくる できるだけ外で遊ぶ 車のスピードを出しすぎない ごみを分別する

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

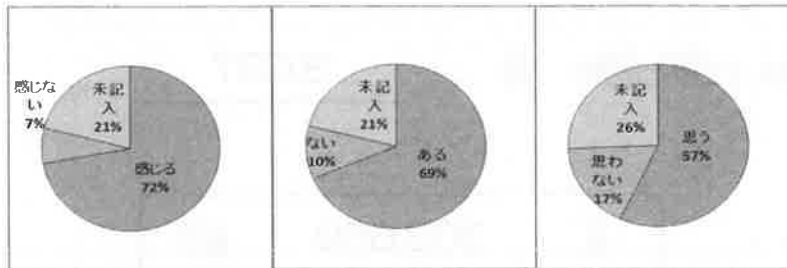


感想やがんばりたいこと

- 家族団らんに取り組みたい。
- これからも環境チャレンジをしたい。
- エコをすることで電気代の節約になったのでこれからも続けたい。
- 世界中の人が環境チャレンジ10をやれば、きっと地球温暖化が止まるかもしれない。
- 早寝早起きをこれからもがんばりたい。
- もっと地球温暖化のことを知りたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- この取り組みの前からやっていたことではあるが、家族全員が意識するのにいい機会だった。
- 環境問題を考えるいいチャンスになった。
- 今までのムダに気づくことができた。
- エアコンを使わないようにして電気代を節約した。
- この取り組みはとてもよかったので毎年続けたい。
- 子供の声掛けて気づくことが多かった。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立東五位小学校		
担当教諭	藤田 敦子 先生 関 洋之 先生	担当推進員	松崎 敬示 さん 橋本 直子 さん
取組み期間	平成28年8月1日(月)～8月28日(日)	参加児童数	40人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月10日(金) 14:00～14:45

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・自己紹介
- ・温暖化の仕組みを説明
- ・富山の変化について
- ・今と昔の違い
- ・グリーンカーテンについて
- ・打ち水の効用
- ・チャレンジ10の説明
- ・質疑応答

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 11月17日(木) 14:00～14:45

○使用教材 新聞の切り抜き・中越パルプの資料

○説明内容など

- ・前期授業の復習
- ・質疑応答
- ・取組みノート成果発表
- ・再生可能エネルギーの話
- ・家族へのメッセージ
- ・エコグッズでの発電と化石燃料での発電の違い
- ・まとめと継続の期待

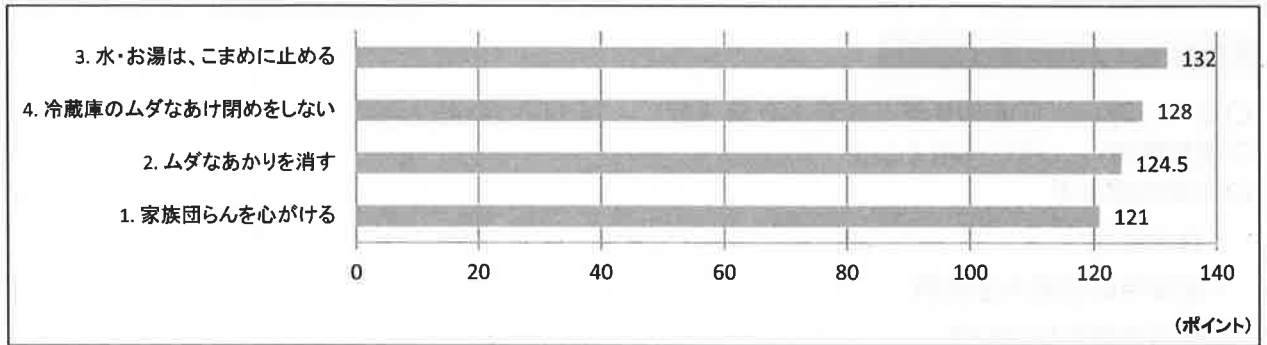
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

家族団らんで声をかけ合って、1つでも2つでも続けて下さい。
協力・継続・積み重ねが大きな成果→地球を救う。

東五位 小学校のみなさんへ

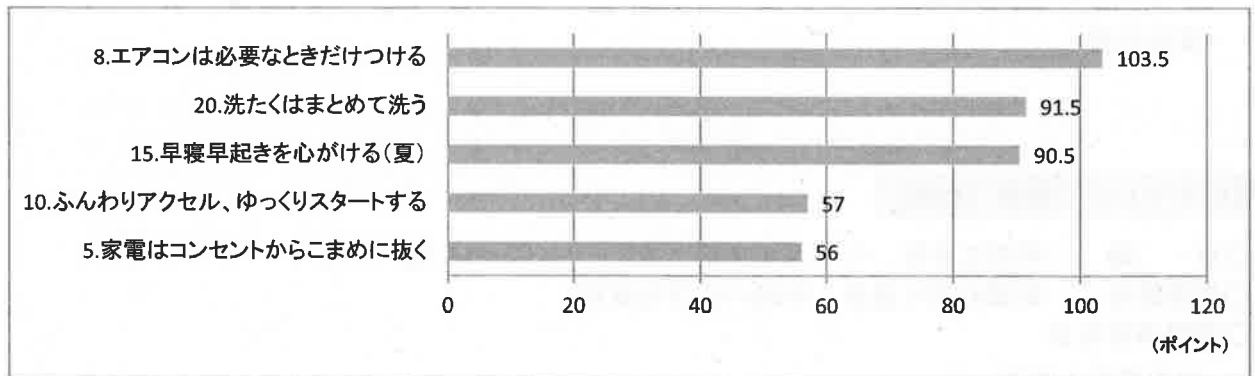
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,373 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 137,278 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 98 ほんぶん

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

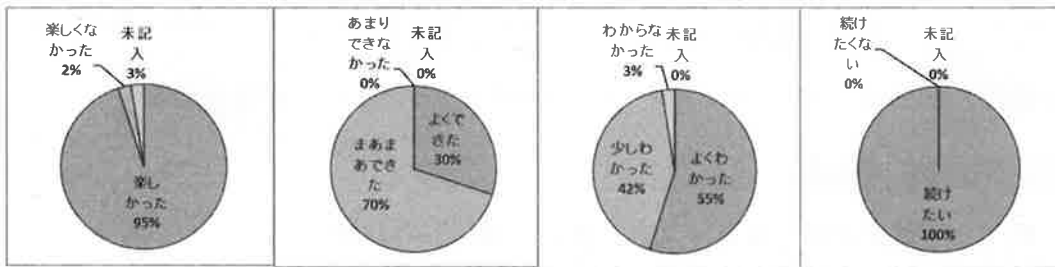
約 80,934 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 電気を消していなかったらすぐに声をかけあった。 みんなで同じ部屋で過ごすようにした。家族団らんを心掛けた。 冷蔵庫を開ける時に必要な物だけを出すようにした。 テレビを消して家族で今日の振り返りをした。 	<ul style="list-style-type: none"> 晴れの日は外で遊ぶ 買い物はまとめて行く
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

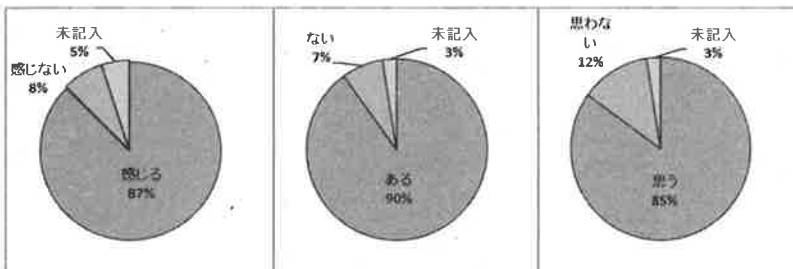


感想やがんばりたいこと

- これからも地球温暖化防止の取り組みを続ける。
- 地球温暖化を止めるにはどうすれば効率が良いのか知りたい。
- 家族全員で取り組んでいけたのでうれしかったです。
- 節電節水をがんばりたい。
- いつもはムダばかりしていて、今は節水など取り組めてよかった。
- ポスターなどを使って温暖化を止めるようにみんなに伝えたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- ムダな電気を使っていたことがよくわかりました。
- 一つの部屋に集まるように家族団らんを心掛けて会話が増えた。
- 光熱費削減のため自分から積極的に電源を消したりして今までになかった姿を見た。
- それぞれに担当があったので責任を持って取り組めたと思う。
- 改めて環境のこと、便利な日常生活のこと、これからの未来のことを考える機会を頂いた。
- 少しでも興味をもって小さな事からでも取り組んでいこうと思っていたら嬉しい。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立伏木小学校		
担当教諭	中井 兵馬 先生 橋 麻里 先生 越前 菜緒 先生	担当推進員	中島 晴美 さん 高桑 茂和 さん
取組み期間	平成28年7月18日(火)～8月14日(日)	参加児童数	36人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月17日(金) 13:35～14:20

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・自己紹介
- ・温暖化の仕組みを説明
- ・富山の変化について
- ・今と昔の違い
- ・グリーンカーテンについて
- ・打ち水の効用
- ・チャレンジ10の説明
- ・質疑応答

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 9月16日(金) 10:45～11:30

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・覚えている?地球温暖化(復習)
- ・チャレンジ10の結果
- ・クイズ
- ・2100年の天気予報
- ・質問タイム

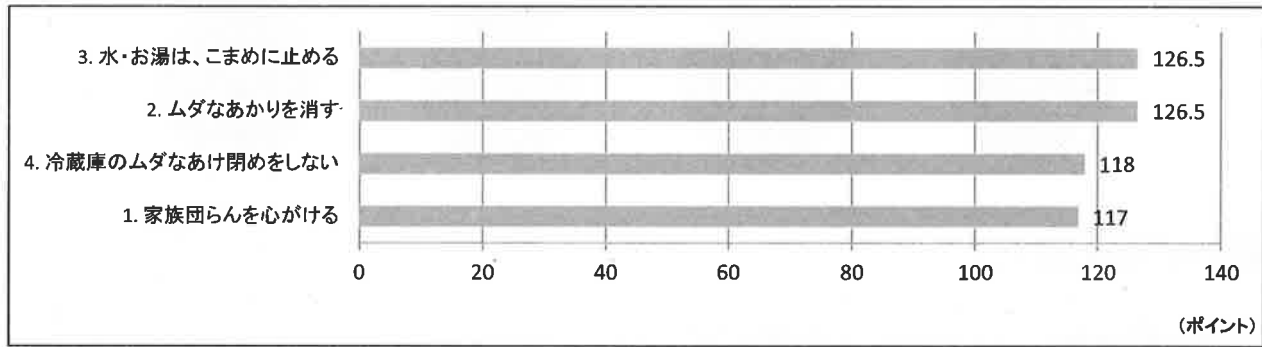
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

君たちの笑顔が伏木の未来に繋がります。1つでも続けて下さい。

伏木 小学校のみなさんへ

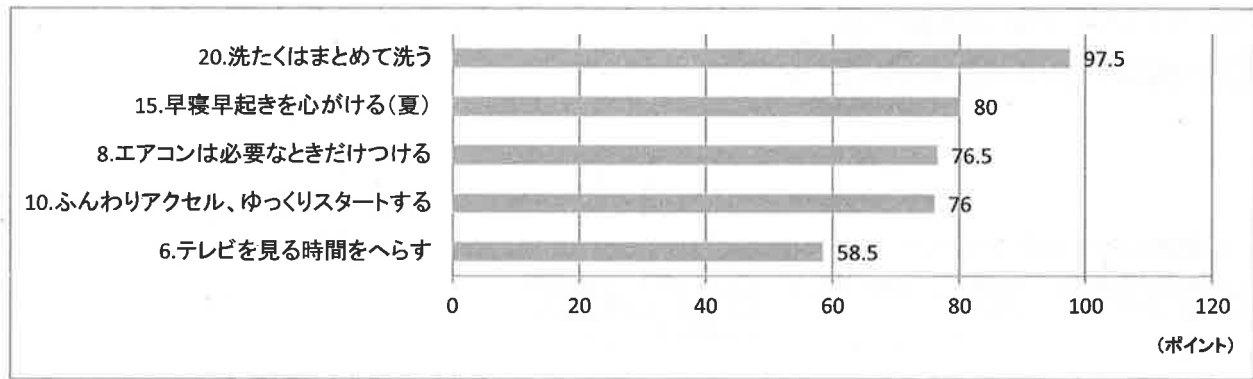
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果^{けっか}をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度^どランキング（※ポイント^{せい}制）



※ポイント^{せい}制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算^{けいさん}

「えらんでチャレンジ」がんばり度^どベスト5（ポイント^{せい}制）



2. みんなでへらした地球^{ちきゅう}をあたためるガス（二酸化炭素^{にさんか たんそ}） 約 1,318 kg

とりくみの効果^{こうか}（目安^{めやす}）



■ サッカーボール^{たと}で例えると・・・

約 131,807 個^こ

※サッカーボール1個^こ（体積^{たいせき}）は、二酸化炭素^{にさんかたんそ}約10gに相当^{そうとう}。



■ 杉の木^{たと}で例えると・・・

約 94 本^{ほん}

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素^{にさんかたんそ}を吸収^{きゅうしゅう}するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約^{せつやく}できた金額^{きんがく}は・・・

約 79,888 円

3. 工夫^{くふう}したこと、独自^{どくじ}のとりくみ

○工夫^{くふう}したこと

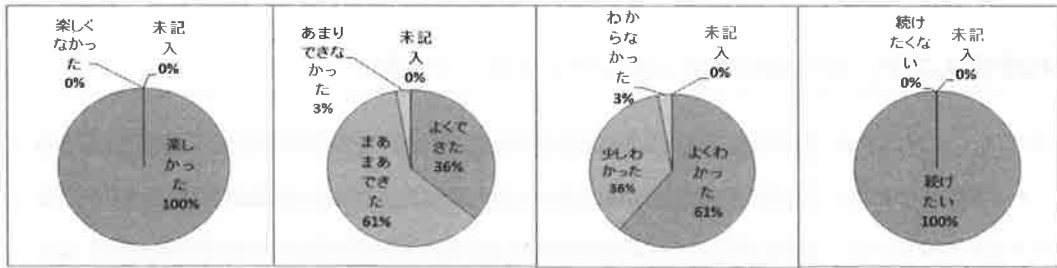
- 家を出る時にコンセントを抜いたか確認した。
- エアコンの設定温度を28℃にし、タイマーをつけるようにした。
- 一つの部屋に集まって他の部屋の電気を消して話しをした。
- ゲームを止めて本を読む、工作をするようになった。 など

○独自^{どくじ}のとりくみ

- エレベーターの使用を控える など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③4週間、地球温暖化は、どのような問題がわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

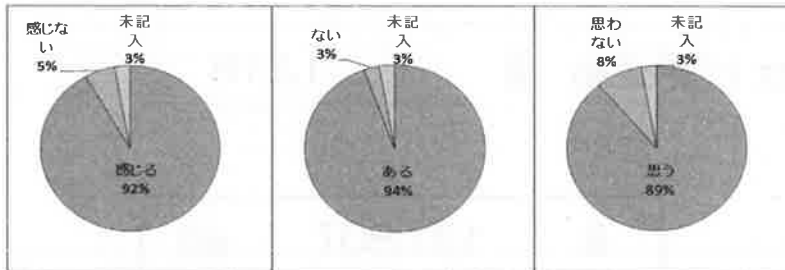


感想やがんばりたいこと

- こまめに電気を消し、テレビやゲームの時間を減らしたい。
- 地球温暖化を止めるために取り組みを続けたい。
- どのようなことが地球温暖化につながるのかをもっと知りたい。
- 早寝早起きをして電気を早く消す。
- 色々とチャレンジするのは大変だった。
- 車より自転車で行くのが良いと思いました。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- なるべく一つの部屋で家族で過ごすようにした。
- エアコンの設定温度を28℃にしたことで、電気代を節約した。
- みんなで声をかけあって無駄をなくした。
- 取り組みで子供の意識が変わったと思う。
- これからもエコ生活を続けます。
- 新聞に環境について記事があれば家族で話題にした。

41

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立牧野小学校		
担当教諭	釣谷 詠理 先生 橋場 尚美 先生 涼 香奈 先生	担当推進員	中島 晴美 さん
取組み期間	平成28年8月1日(月)～8月28日(日)	参加児童数	83人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月23日(木) 13:50～14:35

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・自己紹介
- ・温暖化の仕組みを説明
- ・富山の変化について
- ・今と昔の違い
- ・グリーンカーテンについて
- ・打ち水の効用
- ・チャレンジ10の説明
- ・質疑応答

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 9月30日(金) 13:50～14:35

○使用教材 パワーポイント

○説明内容など

- ・覚えてる?地球温暖化(復習)
- ・チャレンジ10の結果
- ・クイズ
- ・2100年の天気予報
- ・質問タイム

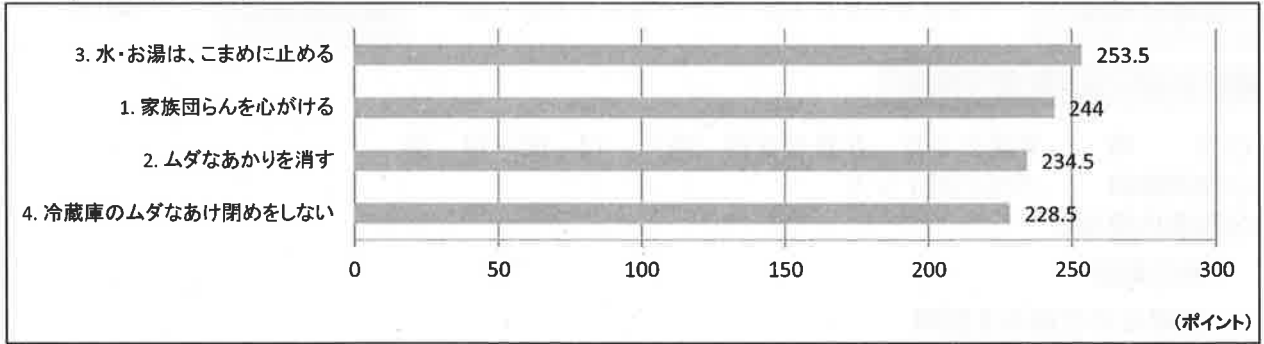
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

自分でできる事を、続けて下さい。ひとりでも多くの友達に伝え、楽しく取り組んでください。

牧野 小学校のみなさんへ

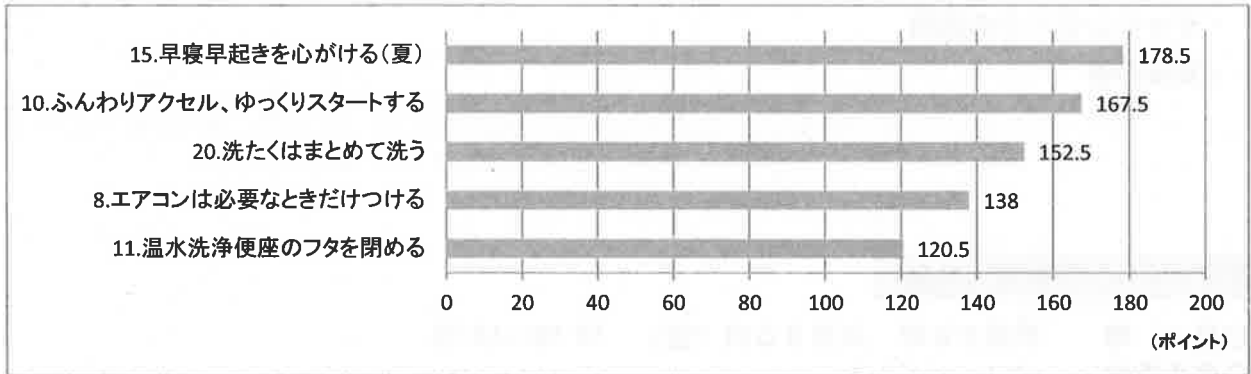
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かむらざチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 2,729 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 272,926 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 195 ほんぶん

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

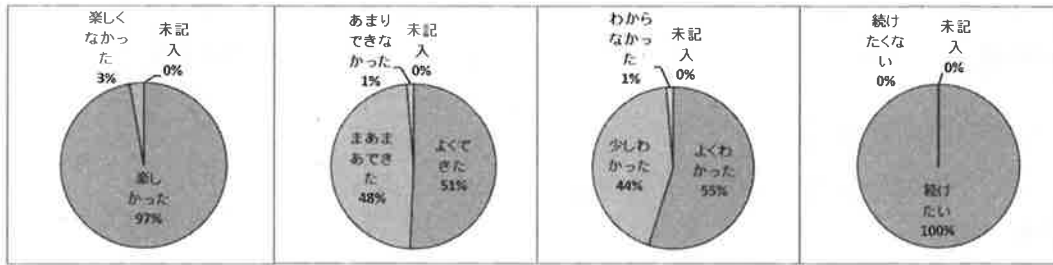
約 161,973 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 家族で協力して電気のつけっぱなしや水の出しっぱなしを防いだ。 テレビやゲームをやめて家族で話をした。 冷蔵庫をムダに開閉しないように、中にある物を書いて扉にはる。 自分から進んで行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 宿題は明るいうちに済ませておく ティッシュのムダづかいをしない 出かける時はマイバッグ、マイボトル持参 ご飯は残さず食べる など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③4週間、地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

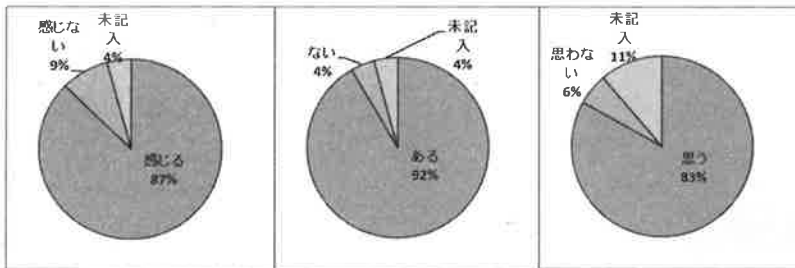


感想やがんばりたいこと

- これからも家族全員で今までの取り組みを続けたい。
- できなかったこともあるが楽しかったので続けたい。
- これからもエコなことに取り組んで地球環境を守りたい。
- 地球温暖化についてもっと知りたい。
- ゲーム、テレビの時間を減らして電気代を節約したい。
- 早寝早起きがあまりできなかったので、これからも心掛けたい。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取り組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取り組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- お互いに声をかけあったり注意して取り組みを習慣化したい。
- テレビやゲームの時間も減らしたらよかった。
- 家族の絆が一層深まった。
- 環境のことを意識する良い機会になった。
- ペットボトルの水を凍らせて扇風機の前におくと涼しかったです。
- コンセントから抜いていない家電が多いことに気付いた。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	高岡市立万葉小学校		
担当教諭	前田 磨紀 先生 角 恵美 先生	担当推進員	岡山 重憲 さん 吉田 健一 さん
取組み期間	平成28年7月25日(月)～8月21日(日)	参加児童数	31人

環境チャレンジ教室(前編)

○日 時 平成28年 6月15日(水) 10:35～12:10

○使用教材

○説明内容など

- 1、地球温暖化とは
- 2、地球温暖化が進むと
- 3、富山県ではどうなるの
- 4、地球温暖化を止めるには
- 5、環境チャレンジ10に挑戦しよう

環境チャレンジ教室(後編)

○日 時 平成28年 10月5日(水) 10:35～12:10

○使用教材 森の絵本

○説明内容など

- 1、取組み結果について
- 2、温暖化を止めるには
- 3、低炭素社会に向けての森の働き

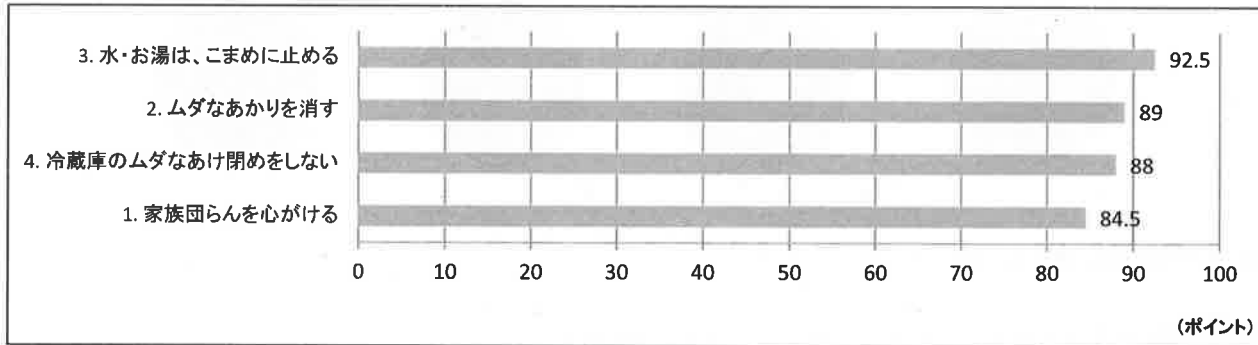
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

自然と生き物はつながっている。人間は生き物によって生かされていることを忘れず、いろいろな物事に関心を持って研究してください。

万葉 小学校のみなさんへ

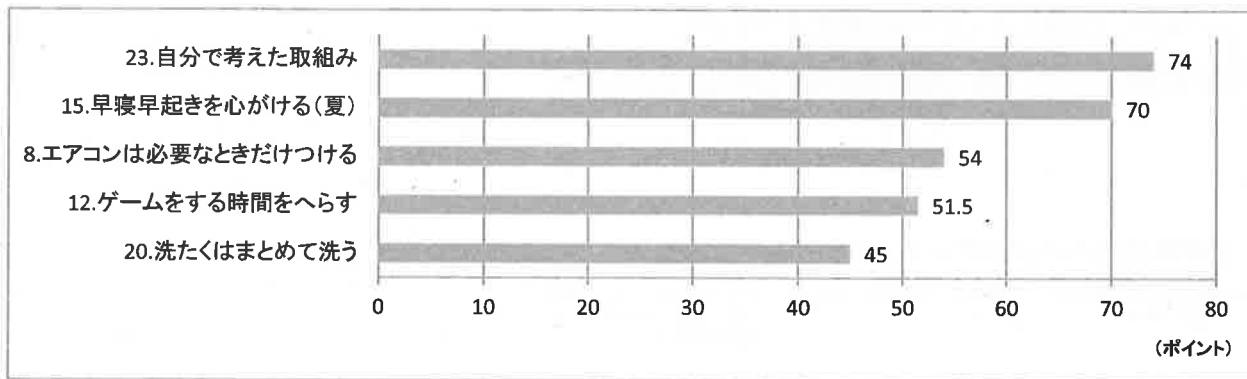
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 814 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 81,407 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 58 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 47,341 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

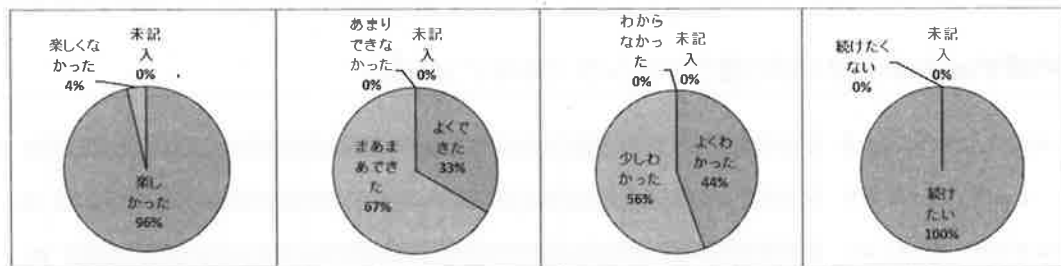
- ・冷蔵庫が開けたままだったらすぐ閉める。
- ・取り組みノートを家族に見せてよくできたになるように頑張った。
- ・テレビを消して歌を流すようにした。
- ・テレビとゲームの時間を減らして宿題をした。

○独自のとりくみ

- ・近い所へ行く時は歩く
- ・夕方6時まで明かりをつけない
- ・鉛筆は小さくなるまで、物を最後まで使う
- ・なるべく外遊びをする

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりのくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりのくみを続けていきますか？

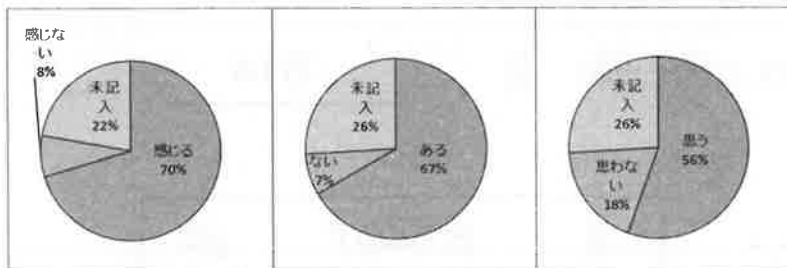


感想やがんばりたいこと

- 地球温暖化を止めるため、これからもチャレンジ10を続けたい。
- ムダづかいをしている人が減るように自分たちももっと努力をしたい。
- ゲームの時間を減らしたい。
- はじめはできなかったけど、最後にはできるようになった。
- テレビを消してお話しをしたり本を読むようにした。
- 家族が協力してくれて少しは地球温暖化を止められたかと思う。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 白ごころから親がしていたことを子供が率先してやるようになりよかった。
- 取り組みノートを書くことで意識は高まったが、習慣化や光熱費の減少にはならなかった。
- 家族で一つの部屋に集まっていることにより無駄に電気をつかわなくなった。
- 意識ができるように声をかけあった。その場ですぐに気付いてもらう。
- 子供が声をかけることで家族皆が協力できることを改めて感じた。
- 環境について話をすることが増えた。

これからもチャレンジ10のとりのくみをつづけましょう！

